



わかむぎ

No. 4 令和6年7月22日 <発行者：校長 池田 尚>

「人生を変えるかこの夏休み」～君は夏休みをどう過ごすか？～

大げさなタイトルですが、本日の終業式で生徒のみなさんに話した内容です。この言葉は私が中学校3年生の時、夏休み前の学年集会で主任の先生が言われた言葉です。夏休みというまとまった時間をどう使うかで、自分の進路や、その後の生活が変わってくる。だから今年の夏休みは人生を変えることにもなるんだよ、という内容でした。

さて、生徒のみなさんはどんな夏休みを過ごすのでしょうか？いろいろなことを吸収できる時期、いろいろなものに興味を広げることができる時期、この黄金の時期をばーっと過ごしてしまうのはもったいないと思いませんか？是非、有意義な夏休みにしてください。



押原中学校道徳公開 ～命について考える～



本年度の道徳公開は6月21日（金）でした。テーマは『命の大切さを学ぶ授業』ということで、各学年の教室では『命』について考える授業がおこなわれました。さらに全体会における講演では、石坂正継（いしざかまさつぐ）先生<元農林高校校長>から、交通事故により身内（娘）を失った遺族としてお話を



をしていただきました。たいへん重たいお話でしたが、生徒のみなさんは真剣な表情でお話を聞いていました。

昭和高校の先生方の授業を受けました ～中高連携訪問授業～

7月5日（金）に昭和高校の先生方がたくさん来校してください、中高連携訪問授業が実施されました。3年生の各教室に英語や数学、理科やキャリア教育に係わる授業など、様々な教科で訪問授業をおこなっていただきました。



数学では高校で学習する三角関数のお話や、キャリア教育の授業では『なぜ学ぶ？』について深く考えるなど、興味深い内容が多くありました。とくに高校のALTの先生のハイテンションさには驚かされました。



授業終了後には、高校の先生方と中学校の職員で活発な意見交換がされました。

ヴァンフォーレ甲府の荒木選手が来校！～食育推進事業～

本年度は食育推進研究会の公開もあり、多くの食育推進事業をおこなっております。その一つとして、食育集会を実施しました。この集会には、ヴァンフォーレ甲府の荒木翔選手



<7:MF>が来校してくださり、選手としての食に対する考え方や、中学生として体をつくる上での食の大切さなどを語ってくれました。

私も初めてお目にかかりましたが、イケメンで爽やかな選手でファンになってしまいました。全校に紹介するときには、「私と同じくらいイケメンです！」と言ったら、なぜか全校が爆笑でした。



人権福祉講話(1年)と人権教室(3年)

毎年、1年生と3年生において人権福祉講話と人権教室がおこなわれています。7月10日(水)の1年生の人権福祉講話では、弁護士の先生と保護司のみなさんが来校し、いじめなどの事例に触れながらお話をしてくださいました。また、7月8日(月)には3年生対象の人権教室において人権擁護委員のみなさんから人権擁護の観点からさまざまなお話をいただき、真剣に人権について考える良い機会となりました。



7月10日(水)の1年生の人権福祉講話では、弁護士の先生と保護司のみなさんが来校し、いじめなどの事例に触れながらお話をしてくださいました。また、7月8日(月)には3年生対象の人権教室において人権擁護委員のみなさんから人権擁護の観点からさまざまなお話をいただき、真剣に人権について考える良い機会となりました。



あいさつ運動～小中連携あいさつ運動～

小中連携のあいさつ運動が7月8日(月)～7月10日(水)にかけておこなわれました。3日間のなかで、それぞれ押原小学校、常永小学校、西条小学校に中学生が出向き校門付近に立ち、児童会のみなさんと一緒にあいさつ運動をおこないました。中学生は生徒会のメンバーが各自の出身小学校へ出向いたので、児童や先生方にも顔見知りが多く、笑顔満開の運動となりました。



県吹奏楽コンクール”金賞”西関東大会出場決定！！

7月13日(土)の県吹奏楽コンクールA部門にて本校吹奏楽部が”金賞”を受賞し、西関東大会への出場を獲得しました。私も当日、YCC県民文化ホールにて演奏を聴かせていただきました。すごい迫力で、生徒のみなさんの表現しようという意思が伝わってくるような気がしました。また、C部門に出場した1年生のみなさんも素晴らしい演奏で優秀賞を獲得しました。



<副部長の佐武亮大さんと部長の深澤莉桜さん>



本当におめでとうございます。
西関東大会は、9月7日(土)に新潟県でおこなわれます。そちらでの活躍も大いに期待します。♪♪